

3 教育課程

(1) 教育課程編成表

ア 4年コース

各教科・科目		標準単位	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	計	備考
国語	現代の国語	2	2	2			4	
	言語文化	2	2				2	
	文学国語	4			2	3	5	
地理 歴史	地理総合	2		2			2	
	歴史総合	2			2	2	4	
公民	公共	2	2				2	
	政治・経済	2				2	2	
数学	数学 I	3	3	3			6	
	数学 A	2			2	2	4	
理科	科学と人間生活	2	2	2			4	
	化学基礎	2			2		2	
	生物基礎	2				2	2	
保健 体育	体育	7～8	2	2	3	2	9	
	保健	2	1	1			2	
芸術	音楽 I	2	1	1			2	
	美術 I	2			2		2	
外国語	英語コミュニケーション I	3	3	3			6	
	英語コミュニケーション II	4			3	3	6	
家庭	家庭基礎	2		2			2	
情報	情報 I	2			2	2	4	
共通科目 計			18	18	18	18	72	
特別 活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	4	
総合的な探究の時間		3～6	1	1	1	1	4	
計			20	20	20	20	80	

イ 3年コース

上記1～3学年の教育課程の単位を履修・修得する他に、通信制との併修または高卒程度認定試験で合計19単位以上修得する。

(2) 総合的な探究の時間

学年	名 称	単位数	活 動 内 容
1	総 合 学 習	1	<p>テーマ「高校生活へのブリッジ」</p> <p>これまでの自己を振り返ることで自分を認識するとともに、現代社会の諸問題について考え、解決策を探る資質や能力を育てる。また、中学校までの学びを振り返ることで自分の学力を自己診断し、学ぶことの意義を考えながら基礎学力の充実を図る。</p>
2		1	<p>次のテーマで、1年間を2～4年生までの異学年集団で同時展開する。（3年生の2学期は「沖縄の歴史と文化」を選択する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「映像と探究」 <p>様々な地域の歴史や文化、仕事や働く姿勢などについて学び、自分とは異なる意見や考え方、職業観などについて理解や認識を深めることで、他人を理解し協力する姿勢や自分の将来を考える力を養う。</p>
3		1	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康と生涯スポーツ」 <p>健康に関する自らの課題について認識し、課題解決に取り組むことで、日常生活の中で実践する姿勢を養い、生涯を通じて健康に生きる力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「頭脳ゲームとコミュニケーション」 <p>電子ゲームではない将棋やオセロなどの伝統的なゲームを通じて論理的な思考力を育て、他者と協働・協力しながら問題解決する能力を養う。</p>
4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・「沖縄の歴史と文化」 <p>修学旅行を機会に沖縄の自然や歴史、文化等について学び、国際社会における自らの役割について考える姿勢を養う。</p>

(3) 教育課程上の届出事項

該当なし

(4) 日程表、週計画表

時間	始業時	給食	ST 健康観察	第一時限	第二時限	第三時限	第四時限	終業後
曜日	午後 4:30～	午後 5:20～ 5:40	午後 5:40～ 5:45	午後 5:45～ 6:30	午後 6:35～ 7:20	午後 7:25～ 8:10	午後 8:15～ 9:00	午後 9:00～ 9:45
月	(職員連絡会・職員会議)							部活動
火								
水								
木							総合的な 探究の時間	部活動
金							HR	

平日の最終下校時刻は午後9時30分、部活動日の最終下校時刻は午後9時45分とする。

(5) 特別活動指導計画

ア ホームルーム活動

後述する生徒指導の目標の(イ)「生活指導と特別教育活動の連携」項をふまえ、ウの「学校行事」に従って、職員連絡会等において以下の活動内容を各学年共通に設定し、学級担任により具体化を図る。

(ア) ホームルームや学校の生活づくりへの参画

- a ホームルーム活動を通して、生活上の諸問題の解決に努める。
- b 集団の一員としてよりよい生活づくりに参画する態度と習慣の育成に努める。

(イ) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

- a コミュニケーション能力の育成と人間関係の確立に努める。
- b 心身の健康と健全な生活態度や規律ある習慣の育成に努める。
- c 生命の尊重と安全な生活態度や規律ある習慣の育成に努める。

(ウ) 一人一人のキャリア形成と自己実現

- a 学ぶことと働くことの意義を理解させるとともに、主体的な学習態度の確立に努める。
- b 望ましい勤労観・職業観の確立に努める。

イ 生徒会活動

(7) 指導方針

生徒の健全な自主活動により、生徒相互間の親睦を深め、明るい充実した学生生活の向上に努め、その経験をとおして有能な社会人としての人格の完成を目指す。

(イ) 内容

- a 生徒総会の企画・運営
- b 部活動の振興・充実
- c 生徒の福利厚生・環境美化の企画・運営
- d 文化・体育行事への協力・運営
- e その他必要な事項の企画・運営

(ウ) 議会は会長が必要と認めた時又は議員の 1/3 以上の請求があった時に開く。

(エ) 主な生徒会行事

球技大会・4年生を送る会など

ウ 学校行事

(7) 指導方針

学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深めるとともに、公共の精神を養い、規律や秩序を守る態度を養う。

(イ) 内容

- a 入学式や卒業式などの儀式的行事を通して、集団への所属感を深めるとともに、儀式にふさわしい態度や行動をとることを指導し、公共の精神を養う。
- b 文化鑑賞会などの文化的行事を通して、生徒の感受性を高めるとともに、公共のマナーやルールを守る態度を育成する。
- c 球技大会や体育祭などの体育的行事や、修学旅行などの旅行的行事を通して、集団への所属感や連帯感を養うとともに、規律や秩序を守る態度を育成する。

(6) 年間行事計画

ア 学期に関する届出事項

届出事項なし

イ 長期休業日に関する届出事項

届出事項なし

ウ 学校開錠時間、施錠時間に関する事項

授業日 開錠午後 4 時 20 分 施錠午後 10 時

長期休業日 開錠午前 8 時 25 分 施錠午後 4 時 55 分

エ 学校閉庁日に関する事項

学校閉庁日 8 月 12 日、8 月 13 日、8 月 14 日

オ 学校行事計画表

次ページ